USMCA 発効(2020年7月)以降に発動された「事業所特定の迅速な労働問題対応メカニズム(RRM)」については以下の記事を参照。

<解決済み>

1. メキシコ・グアナフアト州シラオ市にあるゼネラルモーターズ(GM)の工場での労働権侵害の疑い([2021年7月12日記事](#)、[2021年9月24日記事](#))
2. メキシコ・タマウリパス州マタモロス市にある自動車部品メーカー、トリドネックスの工場での労働権侵害の疑い([2021年8月12日記事](#))
3. メキシコ・タマウリパス州レイノサ市にある自動車部品メーカー、パナソニック・オートモーティブ・システムズの工場での労働権侵害の疑い([2022年7月15日記事](#))
4. メキシコ・コアウイラ州フロンテラ市にある自動車部品メーカー、テクシド・イエロの工場での労働権侵害の疑い([2022年8月18日記事](#))
5. メキシコ・コアウイラ州ピエドラス・ネグラス市にある自動車部品メーカー、マヌファクトゥラス VU の工場での労働権侵害の疑い([2022年9月20日記事](#))
※但し、本工場では2回目の労働権侵害の事実が確認され、2023年3月末に米墨政府と合意した改善策を履行中だったが、同年10月に閉鎖となっている([2023年10月12日記事参照](#))
6. メキシコ・ケレタロ州にある米自動車部品メーカー、ユニーク・ファブリケーティングの工場での労働権侵害の疑い([2023年4月26日記事参照](#))
7. メキシコ・グアナフアト州にある自動車部品メーカー、矢崎グループの工場での労働権侵害の疑い([2023年10月5日記事参照](#))

<米国・メキシコ両国合意の改善策を履行中>

1. メキシコ・サンルイスポトシ州にある米タイヤ大手、グッドイヤーの工場での労働権侵害([2023年7月21日記事参照](#))
2. メキシコ・グアナフアト州にある自動車部品メーカー、ドラクストンの工場での労働権侵害([2023年8月2日記事参照](#))
3. メキシコ・アグアスカリエンテス州にある衣服メーカー、インダストリアス・デル・インテリオール(INISA)の工場での労働権侵害([2023年8月10日記事参照](#))

<米国がメキシコにパネル設置を要請>

1. メキシコ・サカテカス州にある同国鉱山開発最大手グループ・メヒコ所有のサン・マルティン鉱山での労働権侵害の疑い([2023年8月23日記事](#)、[2023年8月29日記事参照](#))

<米国からメキシコへ事実確認を要請済み>

1. メキシコ・アグアスカリエンテス州にある自動車部品メーカー、テクラス・オートモーティブの工場での労働権侵害の疑い([2023年9月26日記事参照](#))

ジェトロ「ビジネス短信」添付資料

2. メキシコ・サンルイスポトシ州にある自動車部品メーカー、アジアウェイ・オートモーティブ・コンポーネンツの工場での労働権侵害の疑い([2023年10月25日記事参照](#))
3. メキシコ・タマウリパス州ヌエボラレドにある米建機大手キャタピラーの子会社テクノロヒア・モディファイカーダでの労働権侵害の疑い([2023年10月30日記事参照](#))

以上